

発 行

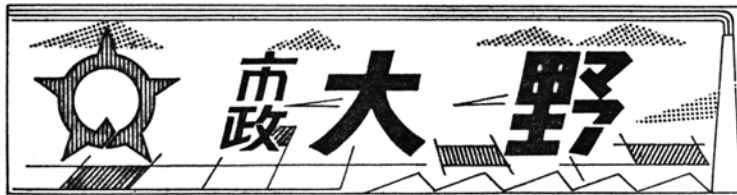
福井県大野市天神町1番1号

大 野 市 役 所

電話(代) 6-1111

郵便番号 912

印刷 松浦印刷所



9月の人口の動き

出生 男 28 女 25 計 53
死亡 " 13 " 11 " 24
転入 " 55 " 49 " 104
転出 " 44 " 34 " 78
世帯数 10,117(前月+12)
人 口 42,606(前月+55)
男 20,452 女 22,154

生まれ変わった塚原野

総合農地 303㌥の美田が完成 開発事業

大小「千」といわれる雑木林の塚、その間の深い湿田、うっそうとしていた塚原野の大部分は、県営総合農地開発事業によって区画整然とした美田に生まれ変わりました。

昭和40年度に着工してから7年の歳月と総事業費約14億5,000万円をかけて進められてきたこの事業が完成、10月18日開拓記念碑の除幕式と工事の完成式が厳生で盛大に行なわれました。式には中川知事や寺島市長、地元関係者らおよそ300人が出席して工事の完成を祝いました。

総合農地開発事業とは、未墾地の塚を開発する農地造成とこれまでであった湿田の圃場整備、造成などによって必要となったかんがい用水の補給を合わせて行な

ったもので、全国でも数少ない事業です。この事業によって131.2㌥の農地が新しく造成され、171.7㌥の既耕地が改良整備されて乾田化し、1枚の田の大きさは平坦部で30㌥、傾斜地では20㌥の区画となり、トラクター、コンバインなどの大型機械も十分使えるようになりました。

水田の造成と排水改良によって必要となったかんがい用水は、九頭竜川の水を西勝原から2,815㌥の導水路で引き、幹線用水路1,285㌥、支線用水路3万5,932㌥を設けて全地区をかんがいでいます。

また、排水路2万4,728㌥、幹線道路2,434㌥、支線耕作道路3万4,763㌥も完備されました。

この地域の農家の耕作面積は平均80㌥



記念碑の除幕式

から140㌥にふえ、米800トンの増収が見込まれています。

昭和36年から準備にかかり、この事業を推進してきた大野塚原土地改良区(昭和39年8月結成)の大蔵原登理事長や312人の組合員の喜びもひとしお深く、事業の完成を記念して厳生小学校横に開拓記念碑が建てられました。

こいこい小鳥さん

亀山に好物の木を植えたよ

亀山公園に野鳥がもっと住めるようにしようと、市は10月23日、芽や実が野鳥のエサになる「タチバナモドキ」など5種類500本の苗木を植えました。

亀山公園は朝の散歩や家族連れの行楽など市民のいこいの場として親しまれています。それは樹木や草木が豊富で野鳥もかわいさえずりを聞かせてくれ、人人の緊張をほぐし、心に安らぎを与えてくれるからです。

公園づくりでは、施設を整えることのほか、こうした環境づくりが大切です。

ことし4月、亀山公園の野鳥を調べたところ、ヒヨドリ・イカル・エナガ・ヤマガラスなど30種が見つかりました。

こんど植えたのは、タチバナモドキ200



野鳥のエサになる木を植える市職員ら

本、ナンテン12本、マサキ150本、ネズミモチ130本、桜10本で、どれも野鳥の好きな木ばかり。林業事務所や市林務課の職員ら10人が1本1本でいねいに植えました。

ことしは水落側からの遊歩道沿いに植えましたが、これから5年ほど毎年これらの木を植えて、もっとたくさんの野鳥がよってくるようにしていきます。

みなさんのご家庭でもいかがですか。

第4回農業祭

10・11日に市民会館で

第4回大野市農業祭は、11月10・11日の両日市民会館で盛大に開かれます。

○…式典、表彰式、記念講演会など

10日午後1時から4時まで。講演の題は「日本列島改造をめぐる諸問題」、講師は千葉大学教授清水馨八郎さん。

○…お祭りショー

11日午後1時から4時まで、歌謡ショー、婦人会員の踊り、奥越太鼓。

○…農林産物品評会、青果物即売会、展示コーナー、近代化コーナー、バザー

10・11日の両日午前9時から午後4時まで。

スポーツのできる公園を

公園づくりをテーマに市民会議

「大野市の公園づくり」をテーマにして、大野青年会議所（理事長伊藤武治さん）主催の第2回市民会議が10月20日、市民会館で開かれました。

区長、婦人会・青年団体・子供会育成会・PTAの代表者、公園近くの人たちから100人が解答者となって、公園に関する16の問いについて答えていきました。

その結果、公園の清掃奉仕に協力する気持ちのある人が83%あり、みんなできれいにしようとする意識の高いこと、またこれから大野市に必要な公園としては軽いスポーツのできる運動公園を望まれていることなどがわかりました。

同会議所は、「公園は市民のもの。できることは自分たちで良くしていこう」という市民の姿勢が必要だとして、ことし1年公園問題に取り組み、この姿勢をさらに市民運動として広めるため、この市民会議を開いたものです。

会議にはおよそ250人の市民が出席、県の大矢公園係長、市の松田都市計画課長を助言者にして、解答者が設問に答える一方、問題によってはさらに解答者から意見を聞いて掘り下げていきました。

答えはすぐに電光掲示板に表示され、興味深く進められました。

おもな設問の結果は次のとおりです。

▷現在の公園をどのように開発すべきですか。①子供の遊び場28%、②軽スポーツの設備がほしい44%、③草花の美しい環境をつくる23%。

▷大野市にはどのような公園が必要だ



公園問題を考える解答者のみなさん

と思われませんか。①子供の遊び場となる児童公園19%、②軽いスポーツが楽しめるグラウンド、運動公園47%、③木や草花の茂った市民のいこいの場34%、④池や森のある規模の大きい公園16%、⑤その他2%。

▷公園の手入れはゆきとどいていますか。①いる16%、②不十分である75%。

▷家族の中で公園を利用している人はありますか。①ある48%、②ない47%。

▷家族で散歩に出かけるとすればどこへ行かれますか。①公園18%、②亀山公園43%、③その他39%。

▷軽いスポーツはどこでやりますか。

①校庭25%、②公園26%、③空地18%、④その他33%。

▷現在の公園で子供が遊んでいて危険なところはありませんか。①不安である52%、②安心である28%。

▷公園に街路燈がほしいと思いますか。①必要75%、②不必要16%。

市民の意見を尊重して

市民会議の結果と青年会議所がことし6月、有終西・南両小学校の児童300人を対象にして行なったアンケート結果から共通点を引き出してみましょう。

まず、管理面では、「公園がきれいでない」と、70%以上の方が指摘されています。

最近、「公園を美しく」との市民意識が高まっています。市民の提言から、都市公園指導員制度ができましたし、表示看板も自主的に立てられたり、清掃奉仕や苗木の寄贈もあります。

市もこうしたみなさんのご協力を得ながら指導員の方と相談して管理がゆき届くよう努めます。

また、多くの方が必要だと指摘された街路燈は、春日・神明・山王・三角の各公園に一基ずつ取り付けおり近く完成します。

児童公園の施設については、低学年の児童ほど満足度が高く、高学年は野球やバレーボールのできる施設を望んでいます。市民会議でもこれから必要な公園として、軽いスポーツを楽しめるグラウンド、運動公園が1位を占めました。

総合運動公園は、大野・勝山地区広域市町村圏計画の中で、昭和53年度から3カ年で9億8,000万円をかけて建設することになっています。市独自では、学校の改築計画と合わせて、総合グラウンドを建設するよう検討しています。

また、児童公園のこれからの整備計画の中でも、こうした市民のご意見を尊重して、施設の種類や位置、広場の大きさなどを考えて整備する方針です。

都市公園の実情と取り組み

この市民会議の声に対して、大野市の都市公園の実情とこれまでの対策などについてご紹介してみましょう。

市内の都市公園は、山王公園（面積0.11%）、神明（同0.16%）、三角（同0.40%）、駅東（同0.76%）、弥生（同0.81%）、春日（同0.32%）、亀山（同11.40%）の7つです。このうち弥生公園は、真名川ダム工事事務所があり現在は公園として利用できません。

亀山公園のほかはいずれも面積が狭い児童公園です。したがって公園の施設などは幼児・児童を対象にして整備しています。

これまでに春日・山王両公園の整備を終え、本年度は三角公園を300万円で整備し来年度は神明公園を整備する計画です。一方、亀山公園は基本計画に基づいて計画的に整備しています。本年度は600万円で水落側からの遊歩道を約150m延長し、200万円をかけてお城の石垣も補修しました。

来年度は、遊歩道の一部と金森長近公銅像付近の広場を整備する計画です。

また、現在工事中の北部土地区画整理事業、来年度から着工する駅東第二土地区画整理事業の中で、それぞれ4つの児童公園をつくることにしています。

アマゴ養殖軌道に乗る

宝慶寺、岡田さんらの努力で

過疎化の激しい宝慶寺で、アマゴの養殖に新しい生活の道を求めて真剣に取り組んでいる人たちがいます。この人たちは、宝慶寺アマゴ養殖組合の岡田丈治さん(61歳)ら8人。昨年から始めたアマゴの養殖は、熱心な研究のかいあって軌道に乗り、明るいきざしが見えています。

宝慶寺は、昭和37年には31世帯157人が住んでいましたが、過疎化の波をまねがれることができず、いまでは13世帯28人(住民登録による)になってしまいました。

岡田さんらは宝慶寺を愛する心から、ここで生計を立てるすべはないものかと考えたうえ、宝慶寺とよく似た環境の岐阜県根尾村でアマゴを養殖しているのを知り、農林業の生活からこの事業に踏み切られました。

昨年は、水槽16面(1面20~30平方メートル)をつくって根尾村から5万匹の稚魚を仕入れ、その指導を受けながら養殖にかかりました。初めてのことで失敗もあったようですが、清滝川の水がアマゴにふさうことで自信をつけ、ことしは水槽12面(100~500平方メートル)を増設、アマゴも50万匹にふやしました。ことしは順調に成育し、10月20日ごろから市内はもとより金沢市場まで出荷しています。

養殖のほか、ことしは清滝川に約8

万匹を放流し溪流釣りを始めたり、鉄骨平屋建てで約130平方メートルのふ化場を建設、「ふ化」にも乗り出しました。10月18日、県の水産試験場から技師を招いて指導を受け、200万匹のふ化を目指しています。

これまでに投資したのは約2,200万円、市と県も過疎対策として160万円を補助しました。

来年度は、釣りファンや観光客の無料休憩場を建設し、その場でアマゴを食べてもらふこともやりたいと、事業の拡張に意気こんでおられます。

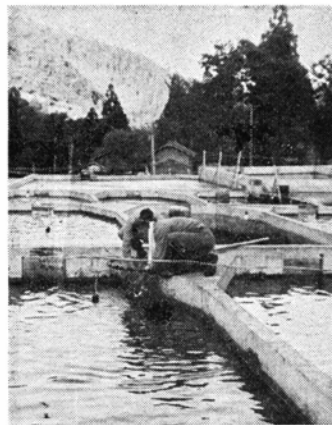
さびれかけた宝慶寺に再び活気もどるようアマゴ養殖の成功に期待がかけられています。

身の破滅を招く

シンナー・ボンドなどの乱用

青少年のあいだに最近、シンナー、ボンドなどの乱用者がふえており、県内でことしの1月から8月までに106人が補導されています。これらを吸うと、精神状態が不安定になったり、脳細胞や内臓がおかされ廃人同様になったりします。

うちの子はどれも変だ、友だちの態度が変わった、と思われたら市役所内の青少年愛護センターか警察署にご相談くだ



アマゴの世話に忙しい岡田さんら

さい。

乱用者発見のポイント

精神面では、①注意力が散漫になりなんとなくふらふら歩き回る。②理解力、判断力が弱まり無気力な状態が続いている。③ろれつがまわらず不必要な大声を出したり、物をけとばしたり、乱暴する。

身体面では、①顔色が悪くなり、油気を失ったカサカサした感じになる。②食欲がなくなり、栄養失調をおこしたり体重が減る。③足もとがふらふらし、なまっぱをはき散らしたり涙を出す。④目が充血したり水を飲みたがる。

慣れた火に新たな注意

秋の全国火災予防運動

秋の全国火災予防運動が11月26日から12月2日まで展開されます。火災予防は運動期間中に限ったことではありません

全国統一標語の「慣れた火に新たな注意」のように、常に注意が必要です。

大野市では、ことしの1月から10月末までに13件の火災が発生、この原因は子供の火遊び、タバコの不始末が大半です。市消防本部ではこの期間中、①工場・学校・事業所での消火、通報、避難訓練の実施、②子供の火遊び防止、③たき火の後始末の徹底、④暖房器具の正しい使い方と燃料の貯蔵、取扱いの指導、⑤火気使用場所の安全点検を重点目標として予防運動に取り組みます。

また、北陸電力大野営業所は電気配線の不備による危険防止のため、電気器具の種類や数に合わせた正しい住宅配線設備をするよう要望しています。



44

鳩門と不明門

古文書や古図によると大野城には20カ所余りの門があったようです。

明治初年に、中野光明寺に移建されて現存している門は、二の丸城門だった鳩門です。鳩門は城の正門として、現在の大野高校時計台のあたりに建っていました。城で唯一の棧門で最も大きく、藩主の公式の出入口であり藩士の調練



や、庶民の祈願や祝事の行事が、この鳩門の前で行なわれたと記録されています。

もう一つ、中丁真乗寺に移建された不明門が現存しています。不明門は亀山の南麓にあった裏門で、名のとおり平生は閉じてあったようです。

土井侯はおしのびでこの門を出られ、真乗寺を休憩所にしてキノコがりやモミジがりをされたようです。その縁でこの寺に移建されたのかも知れません。(写真は真乗寺にある不明門)

国民年金で老後の安定を

11月は普及推進月間

あなたは老後の生活設計ができていますか。老後のさきえに、ぜひ国民年金に加入しておきましょう。

11月は国民年金普及推進月間です。市ではこの期間、①国民年金にはいらない人の加入促進、②希望によって加入できる人の加入促進、③所得比例制度の加入促進、④未納保険料の納付促進などに力を入れていきます。

国民年金は、加入者が納めた保険料に国が保険料の半額を負担して積み立て、年金額も物価上昇や生活水準の向上に合わせて増額することになっています。

○…強制加入の未加入者は1,200余人 ご自分のために早くご加入を

20歳以上60歳未満の日本国民で、本人・配偶者ともに、厚生年金・共済組合など他の年金制度に加入していない人は、必ず国民年金に加入しなければなりません。ところが、これらの人のうちで未加入の方が市内で1,215人(推定)もおられます。掛金は60歳までに25年以上かけるのが原則ですから、35歳に近い人は早く手続をとってください。また35歳以上でも昭和5年4月1日以前に生まれた人には、期間を短縮する特例があり、過去に

他の年金制度に加入していた人には、その期間が通算されることになっていますから未加入の方はとにかく市民課で一度ご相談ください。

○…サラリーマンの奥さんもお加入を

国民年金以外の年金制度に加入している人の配偶者、いわゆるサラリーマンの奥さんは、希望によって加入できます。

保険料は月額550円ですから、1日18円の節約で、あなたの老後はぐんと安定性を増します。任意加入は20歳以上60歳未満なら何歳からでも加入できます。ただし1年以上保険料を納めなければなりません。また、他の年金制度から年金を受けている人、受けられる人とその配偶者の方なども加入できます。

○…所得比例制度に加入して加算年金を

所得比例制度とは、所得のある人が、希望によって定額保険料に上積みした保険料を納め、将来高い年金を受けることのできる制度です。

所得比例分の保険料は月額350円。定額保険料と合わせると900円です。1日約12円の節約がより安定した老後の生活を保証してくれます。

○…通算老齢年金(現行)

| 保 険 料 納付期間 | | 定額年金 | 加算年金 | 合 計 |
|---------------|-----|---------------------|---------------------|---------------------|
| 例 | 10年 | 38,400 ^円 | 21,600 ^円 | 60,000 ^円 |
| | 15年 | 57,600 | 32,400 | 90,000 |
| | 25年 | 96,000 | 54,000 | 150,000 |
| 保 険 料 (月額) | | 550 | 350 | 900 |
| | | 1日あたり 18 | 1日あたり 12 | 1日あたり 30 |

お知らせ

■…税に対するご意見やご要望を

11月1日から10日までは「納税者の声を聞く旬間」です。これは、税金に対する苦情や要望を広く納税者のみなさんから聞き、税制や税務行政に反映させるとともに納税の意義をよく知っていただくことと設けられたものです。

大野税務署ではこの旬間中、各種の座談会を開いたり、税務署相談室に係を置いて税についての相談や苦情をお受けします。どうぞお気軽にご利用ください。

■…来年4月入校の職業訓練生募集

福井総合高等職業訓練校は、来年4月に入校する職業訓練生を次のように募集しています。

◇募集職種及び訓練期間

機械科・板金科・電気工事科・自動車整備科・木工科・塗装科。

訓練期間はいずれも2カ年。

◇応募資格

来春中学校・高等学校を卒業する者。

◇募集期間

47年11月1日から12月末日まで。

◇その他

お問い合わせは、大野公共職業安定所または武生市行松町の福井総合高等職業訓練校(電話0778-23-1010)へ。

■…新種保険を発売——郵便局

事故死・災害死の場合、最高は満期の保険金額の7倍になる第2種特別養老保険が発売されています。

加入年齢は18歳から45歳まで。万一の備えにこの保険の加入をおすすめします

スマイル

不 安

ニッポンノクウキダイジ
ヨウブ?

——パンダ

コ ー ナ ー



先般お城の石垣補修の際、武者登りの天場から二段目の石垣の中にその当時(天正三年から同七年頃)の石工の名前が書いてある石が発見された。石の裏に「十人、甚二郎」と墨で書いてあった。▼この石をめぐって種々の解釈がある。実質工事のためにノミで刻む暇もなかったのではないかと、十人の石工の頭である甚二郎が、当時の労苦を後世に伝えるために書いたとか、また墨でしか書き残すことのできなかった庶民の姿であるとか諸説紛々である。▼その方に造詣の深い人に聞いても、石工の名が出たことは珍らしいとのことである。そういえばお城の百間堀から出た石にはノミで刻んだ奉行の名前が出たことがある。この甚二郎なる人物については文獻にはまだ見当たらない。が、聞くところによると勝山の北谷河合に甚次郎なる石工がいた。金沢の兼六公園の裏側の石段を俗に甚次郎坂という。すると兼六園を築いたのは何代目かの甚次郎で、大野城の石垣を築いたのが初代という推理も成り立つ。問題は甚二郎の二と次の違いにある。時には次を二と書くこともあり得る。しかしそれを裏づける資料はまだ見当たらない。真実はただ一つしかない。この裏づけのためにはまだ日時が必要である。▼たった一つの石をめぐって、あれこれと話は尽きない。また往時の武士や庶民の人間模様さえほうふつとさせる。これは一体何だろうか。今西祐行著「肥後の石工」は名作である。あの話と共通するとすればひとりの人間をめぐって織りなす数奇な運命であるかも知れない。それにしてもニッポンを使った墨書の威力には敬服する。いやそれだけではなく人間の執念かも知れない。文化祭を迎えるにあたって古き文化のにおいでもいえるか。